

市民活動だより

【発行】小浜市ボランティア・市民活動交流センター（西津コミュニティセンター内）

開館時間：9:30 ～ 16:30 休館日：日曜日、月曜日、祝日、お盆、年末年始

電話/FAX 52-7837 メール volunt-sien@city.obama.lg.jp

小浜市北塩屋 22-2 センター出入口：国道 162 号側（旧西津保育園玄関）

【福井県からのお知らせ】

能登半島地震被災地支援にかかる
災害ボランティア活動支援事業補助金のご案内

能登半島地震被災者を支援する災害ボランティア活動を応援します!!

令和6年度

能登半島地震被災地支援ボランティアを応援します！ ～災害ボランティア活動支援事業補助金～

令和6年能登半島地震被災者の多様なニーズに対応するため、自発的にボランティア活動を行う団体・グループの活動に対して補助します。

- 補助率 1/2
- 補助上限 25万円（ボランティア活動保険は全額補助）
- 補助対象経費
ボランティア活動に直接必要な報償費、旅費、消耗品費、原材料費、燃料費、印刷製本費、通信運搬費、広告料、保険料、委託料、使用料および賃借料、その他事業を実施するために特に必要と認められる経費



- 事業実施期間
令和6年7月31日から
令和7年3月31日まで
- 原則として、活動開始予定日の10日前までに申請してください。

- 対象となる活動
ア 福井県にお住まいの方、または通学・通学している方で構成する5名以上の団体・グループの活動（福井県内での活動も含む）
イ 営利を目的としないこと
ウ 被災者等の要請があること



お問い合わせ先
（できるだけ申請前にご相談ください。）
○福井県未来創造部県民協働課（県庁3階）
TEL：0776-20-0237
メール：kenmin-kyodo@pref.fukui.lg.jp
＜受付時間＞月曜日～金曜日 8:30～17:15
※詳しくは、福井県県民協働課ホームページへ

【詳細は福井県ホームページでご確認ください。】

【新規登録団体のご紹介】

- ・オカリナサークル toi toi toi
代表者 片山 忍

サークル活動をスタートし6年目に入り、10月にはミニコンサートを開催しました。オカリナの音の響きは奥深く、より美しいハーモニーを奏でられるよう毎月2回、舞鶴市在住の先生にレッスンを受け、日々練習を重ねています。

ボランティアセンターからのお知らせ

「第65回小浜市総合文化祭2024」が、10月11日～11月30日に開催されます。本市のボランティア団体に登録のある文化、芸術分野で活動をしている団体の舞台発表、作品展示がご覧いただけます。プログラムは広報おばま10月号等でご確認ください。文化・芸術の秋を觀賞しませんか。

9月7日（土）『若狭おばま環境美化デー』への参加お礼

ボランティア登録団体の皆さんをはじめ、約100名の方々に、食文化館周辺の草取り、ゴミ拾い等の清掃活動に参加いただきました。大変暑い中、ご協力ありがとうございました。市では、平成18年に、9月の第1土曜日を「若狭おばま環境美化デー」と定め、清掃活動を実施しており、今年で19年目を迎えました。これからも「ごみのないきれいなまちづくり」の推進にご協力をよろしくお願いします。



活動団体の紹介



おもちゃ病院『鯖の道』



2017年(平成29年)5月17日に福井県で7番目の「おもちゃ病院」を、小浜市と若狭町の有志で設立し、今年で7年目を迎えました。団体の名前は、日本遺産第1号に認定された鯖街道から「おもちゃ病院『鯖の道』」と決めました。

設立時は会員20数名でしたが、ドクターが高齢化によって、年々減少し現在は14名が活動しています。小浜市、若狭町、福井市の施設で年間7回程、意欲的に活動しています。

活動の目的は、

- おもちゃの修理を通じて、「子供たちの、物を大切にする心や科学する心を育む」。
- 会員の有する経験や技術を活用し、ボランティア活動を通じて社会貢献を行い、世代間交流により、子育て支援に寄与する。
- リデュース・リユース・リサイクルの3R運動を推進し、環境問題にも貢献する。
- 会員相互の親睦と活力の向上を図る。

家庭で使用しなくなったおもちゃ、壊れて動かなく捨てられた物を、修理して動作できるようにしています。修理したおもちゃを市役所を通じて保育園へ寄付する活動にも取り組んでいます。ドクターたちは、おもちゃを手にして遊んでいる園児たちのうれしい顔を見た時は、修理してよかったと感じ喜んでしています。今後の活動の意欲につながります。シルバー世代の認知症予防のため、おもちゃドクターに興味のある方、いっしょに活動いただける方を募集しています。連絡先は、小浜市ボランティア市民活動交流センターまでお願いします。



令和6年 5月12日（日）・7月14日（日） 場所：福井県立若狭図書学習センター

小浜古文書の会



7月18日(木)
「玉くしげ日記」刊行編集

前回刊行の『小浜藩士津田葛根の上国御供日記』に続き、今年度中に、小浜藩士水江信説が明和4年(1767)の第9代小浜藩主酒井忠貫の初上国(参勤交代)にお供した時の旅日記『玉くしげ日記』の刊行に向けて編集作業を進めています。

おばま児童文学会 ふうむ 風夢



7月28日(日)
「風夢のなつやすみおはなし会とサブルアート」

小浜市立図書館交流ホールにおいて、37名の親子連れに、「ねこのはなびや」と「うみきりん」の絵本を楽しんでいただきました。その後、子どもたちはサブルアート作りを体験しました。好みの4色の色砂をガラスカップに入れ模様を作り、その上に花、貝殻、フィギュアなどを飾って仕上げました。

NPO法人WACおばま わっく



8月10日(土)
「望遠鏡を作って月面観察」開催

雲浜コミュニティセンターにて、夏休み科学体験教室を開催しました。望遠鏡の仕組みを学習した後、組み立てキットで望遠鏡を完成させました。参加した親子たちは、自作の望遠鏡で、初めて見た月面に感動していました。

認知症の人と家族の会



8月24日(土)
小浜地区のつどい「ミニ講演会」開催

ハーツわかさ集会所にて、小浜地区の「家族の会のつどい」を開催しました。45歳で会社を介護離職した男性を講師にお招きし、認知症の妻を23年間介護された思いを語っていただきました。妻との介護生活の思い出のアルバムをスクリーンに写しながら、熱のあるお話を聞かせていただきました。妻への熱い思いが介護を可能にした話に、参加者は感動していました。



市民活動団体の活動を紹介します



ふくふく笑いクラブ



6月10日(月)
サロンで「マーメイド体操」

小浜市の人魚伝説にちなんで、「マーメイド体操」を作りました。浅間区菊池会館にて、サロンのみなさんと共に、手作りの人魚の衣装を身にまとい体操をしました。ノリノリに、笑って楽しく盛り上がりしました。

小浜市母子寡婦福祉連合会



9月7日(土)
恒例作業「座布団カバーの縫製と交換」

放生祭の開催が近づく頃、毎年座布団カバーを作り交換をしています。場所は小浜病院前のバス停2箇所、第二中学校前のバス停、東小浜駅の待合室です。また、毎月2回会員が交代で座布団カバーの洗濯をしています。駅やバスを利用される方が気持ち良く使っていただけるよう気を配っています。

若狭小浜歴史研究会



7月27日(土)
「若狭武田氏」発刊記念講演会開催

小浜市働く婦人の家(咲楽館)にて、歴史書「若狭武田氏」発刊記念の講演会と総会を開催しました。講師 若狭小浜歴史研究会主宰 福本徹之氏から、「若狭武田氏」の世界創作の構想と内容、歴史資料による根拠を元に、会場に集まった歴史愛好家に解説しました。